

# LESSON 01

## AI開発の一連の流れを知る

AI coordinator 清水 秀樹

# 本日のゴール

- A I 開発の一連の流れがイメージできるようになる。
- 実際にソースを動かすことで「学習」と「推論」がどのようなものか分かるようになる。

A I 開発の流れを知ろう

**要件：数字を倍にできる A I がほしい！！**

# A I 開発の流れを知ろう

## PoCをやってみよう！

Proof of Concept（概念実証）

清水主観

一般的な相場 : 100～300万円ぐらいかなあ・・・

一般的な検証期間 : 1～3カ月ぐらい

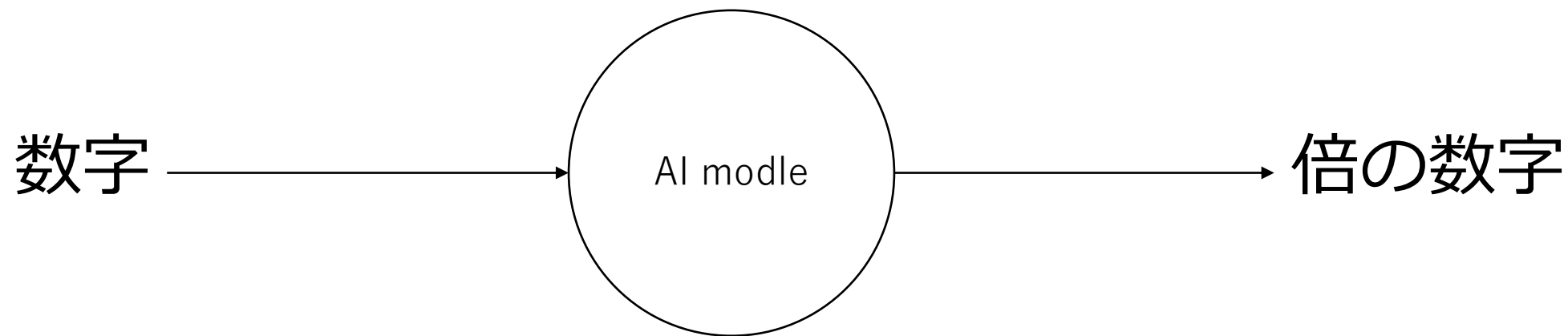
# A I 開発の流れを知ろう

## PoC用にデータ準備

- ・ 1 は 2 になります。
- ・ 2 は 4 になります。
- ・ 1 5 0 1 は 3 0 0 2 になります

# 1. A I 開発の流れを知ろう

学習してみよう

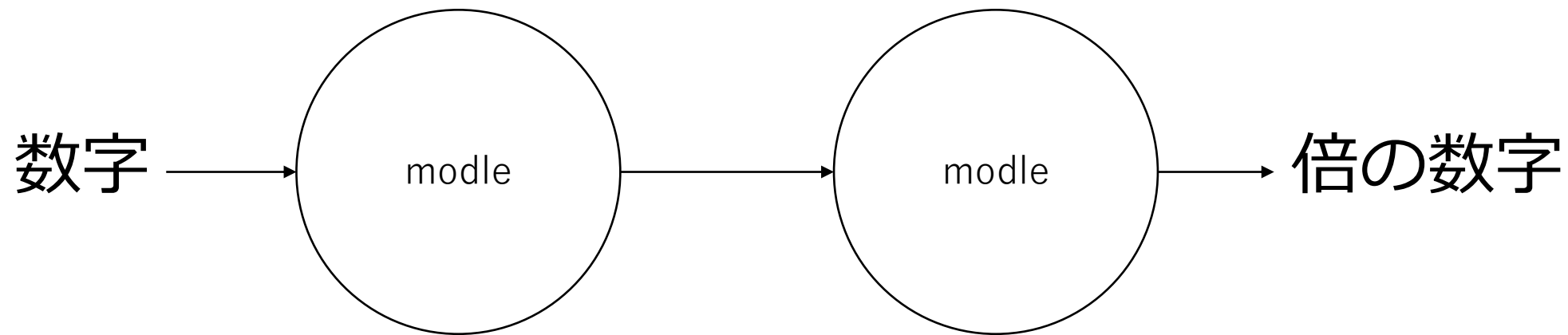


[https://github.com/ai-coodinator/AI\\_remote\\_lesson/tree/main/lesson01](https://github.com/ai-coodinator/AI_remote_lesson/tree/main/lesson01)

<https://colab.research.google.com/>

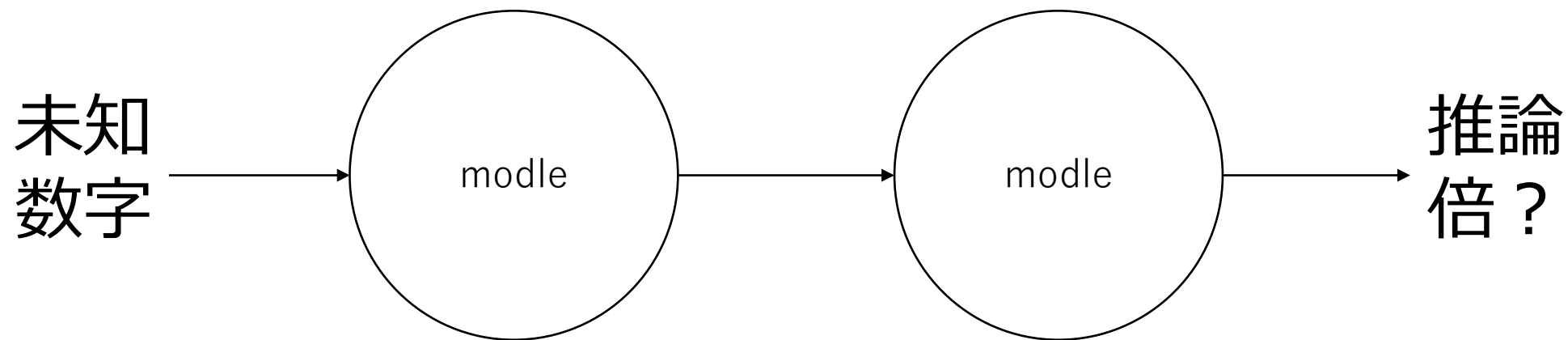
# 1. A I 開発の流れを知ろう

頭を良くしてみよう



# 1. A I 開発の流れを知ろう

推論してみよう





# A I 開発の流れを知ろう

## 実現できそうなら本開発

大量のデータを準備する

- 1 は 2 になります。
- 2 は 4 になります。
- 4 は 8 になります。
- 5 は 1 0 になります。
- 1 5 0 1 は 3 0 0 2 になります

# A I 開発の流れを知ろう

## 現実・・・

大量のデータを準備する

- ・ 1 は 2 になります。
- ・ 2 は 4 になります。
- ・ 4 は 7 になります。
- ・ 5 は 1 0 になります。
- ・ 1 5 0 1 は 3 0 0 2 になります

A I 開発の流れを知ろう

AI開発には  
綺麗なデータが大量に必要

# LESSON 01のまとめ

## AI開発の成功ポイント：依頼する側

- ・ 綺麗なデータを準備できるか？  
⇒ 自らの手を動かしてデータを準備する意識あるか？
- ・ AIは100点取れないことを理解しているか？  
⇒ AIがミスすることを許容したうえでの開発か？  
AIのミスをフォローできる対策が考えられているか？

**AIは要件と開発費を渡すだけで  
開発出来る今までのITをは違う！**

# LESSON 01のまとめ

## AI開発の成功ポイント：開発する側

ユーザー自身が綺麗なデータを集める気持ちがなく、  
とにかく精度を上げろとしか言わない相手とは

**絶対に仕事をしてはいけません！**

# LESSON 01のまとめ

**AI開発は  
他社の成功事例を真似て自社に取込める  
今までのITとは全く違う技術です。**

おわり